

オンライン授業に関する 各種アンケートの実施方法について

関西大学 教育開発支援センター



- ・この資料では、学部・学科単位でのアンケートを実施する方法や、対面授業で行っていた出席やミニッツペーパーをアンケート機能を活用して行う方法を紹介します。
- ・関西大学が提供するサービスを活用してアンケートを実施する方法は、複数あります。
- ・対象者によって、サービスを使い分けることができます。



- ・ 主な方法は、以下の3つです。

サービス	アンケート対象	回答方法 (回答者の動き)	コメント
1 関大LMS	受講生 (事務局により、新規コースを作成し、対象者を変更すること可能です)	関大LMSにログインし、コース（科目）を選択し、アンケートに回答する	受講生に限定した場合には、この機能が有効です。簡易アンケートでクリッカーとして使うことも可能。
2 Microsoft Forms	関西大学のIDを持つもの（教職員含む） or 全て	回答フォームのURLやQRコードからアンケートに回答する	アンケートのほか、ファイルの提出が可能です。メールを活用して対象者を限定する子も可能。
3 関西大学アンケートシステム	対象者の限定 or 全て	回答フォームのURLやQRコードからアンケートに回答する	このシステムは現在開発中です（6月上旬ごろリリース予定）。

(1) 対象者の確定

①ご担当の科目の履修者を対象とする場合

コース（科目）を選択し、アンケートを作成します。

②学部、学科、専攻などの単位を対象とする場合

コースの設定が必要ですので、kulms@ml.kandai.jpにお問い合わせください。

(2) アンケートの作成

以下のマニュアル・動画を参考にアンケートを作成します。

①アンケート作成マニュアル

www.kansai-u.ac.jp/ctl/teacher/pdf/LMSquestionnaire201902.pdf

②関大LMS【04】アンケート作成編 動画（約5分）

www.kansai-u.ac.jp/ctl/04_ankeetosakusei.mp4



Microsoft Formsは、本学とMicrosoft社で締結している包括契約に基づき、本学の学生および教職員（[こちら](#)参照）が、個人購入機器（パソコンなど）にMicrosoft Office を無料でインストールし、利用することができます。

（１）対象者の確定

- ①関西大学のMicrosoft Officeアカウント保持者
- ②回答フォームにアクセスできる人全員
のいずれかが選択できます。
- ③対象者にメールで回答を通知する方法もあります。

（２）アンケートの作成方法

Office 365ポータル（[こちら](#)）にアクセスし、「アカウント」「パスワード」を入力しサインインします。

アンケートの作成方法は、[こちら](#)に詳しく解説があります。
操作感は、回答者の画面を作成していくイメージです。

現在システムを構築中です。



(1)依頼文の作成

関大LMSのアンケート機能を使用すると学生の回答から個人を特定できます。したがって、アンケートで得られた回答については、取り扱いを注意するとともに、依頼文では、タイトル、趣旨、回答をどのように使うか、どこまで共有するのかについての学生への明示（下線部参照）が必要です。

以下のサンプルの文章は、専攻全体へのアンケート場合です。通常の授業で行うアンケートですので、その範囲内で注意して実施してください。

【タイトル例】 遠隔授業の受講環境に関するアンケートへのご協力をお願い

【依頼文例】 （趣旨説明文）・・・ このアンケートは関大LMSを用いて、回答者が特定できる状態で行いますが、回答内容は集計情報として利用します。回答結果は関西大学の〇〇にのみ公開し、個人を特定した状態で結果を用いることはありません。（その他説明文）・・・ 関西大学〇〇学部 〇〇専攻



(2)項目のサンプル

ICT実態調査の項目については、下記のような項目をサンプルで挙げておきます。ただし、一度に提示する項目を多くする、または、複雑にする場合には回答が得られないことになるので、できるだけ学生への負担を減らし、わかりやすいアンケートを作成するとよいです。

Q あなたが授業のために利用可能な端末について、利用可能なものはすべて選択してください。（近日中に利用可能になるものも含めてください）

パソコン（カメラなし） / パソコン（カメラあり） / タブレット端末
スマートフォン/いずれも持っていない

Q あなたの家庭には、学習の際に利用できる Wi-Fi 等のインターネット環境がありますか。

Wi-Fi等が利用でき、データ量に制限もない

Wi-Fi等が利用できるが、データ量に制限がある（または不明）

Wi-Fi等の環境はない その他



Q あなたの家庭のWi-Fi通信環境は安定していますか。

とても安定している / ある程度安定している / あまり安定していない
まったく安定していない / Wi-Fi環境はない / その他

Q 現在PC (WindowsかMac)かタブレットPC (iPad, Sony Experiaなど) を保有していますか？ どの種類ですか？

Windows / Mac / iOS (iPad) / Andoroid / わからない

Q 上記で「はい」と答えた方は、以下どのような環境ですか？

自分専用 / 家族と共用

Q プリンターをお持ちですか？

持っている / 持っていない

Q 大学でインターネットによる遠隔授業を受講する場合、主に何を使う予定ですか？

PC (WindowsやMac) / PCタブレット (iPadなど)

スマートフォン (機種は何でも) / なにも持っていないので受講できない

Q ご自身の使う機器でトラブルが起こった時や困った時に・・・

トラブルが起こった時自分で調べて解決することができる

自分がどこが分からないか説明することができる

ご自身の専攻の先生 (ゼミの先生など) の誰かに連絡して相談することができる

何人かの友人がいる, もしくは遠隔であっても相談できる相手がいる

すぐに相談できる相手は思い当たらない



関大LMSのアンケート機能を活用すると学生の回答から個人を特定できます。

具体的は、教室授業で行っている「ミニッツペーパーへの記入・回収」、「アンケートの実施」です。その他の実践も含めて下記が詳しいです。（以下、こちらをクリックすると別の資料に移ります。）

教室授業での教育実践	関大LMSの対応
①資料配付	詳細な方法は こちら
②PowerPoint等で作成したスライドを使用しながら授業進行	PPTで動画を作成したものを公開。詳細は こちら
③出欠調査	詳細な方法は こちら
④ミニッツペーパー（コメント用紙）の配付・回収	詳細な方法は こちら
⑤レポート課題の指示・回収	詳細な方法は こちら
⑥小テストの実施・回収（自己採点）	詳細な方法は こちら
⑦アンケートの実施（記名・無記名）	詳細な方法は こちら
⑧学生（同士）のコミュニケーション（ディスカッションなど）	詳細な方法は こちら

- その他、インターネットを活用した遠隔授業を実施するにあたり、授業設計・活用例などは[こちら](#)をご覧ください。

